

1 転倒

「転倒」は、各年代で共通して多く発生しています

高齢者

○本を読みながら歩いていた際に縁側で転倒し、腰を負傷した。

成人

○粘着カーペットクリーナー(コロコロ)に足を乗せてしまい転倒し、ひざを痛めた。

子ども・乳幼児等

○マットレスベッドから飛び降りた際に転倒し、窓枠に頭をぶつけケガをした。
○進入禁止のポール間の金属チェーンに座っていたところ、後方に転倒し、

予防対策

○整理整頓をしましょう

・部屋の整理整頓を心がけ、足元をしっかりと確認して歩行するようにしましょう。

○外出時には車に注意するだけでなく、構造物にも注意しましょう

・行動するときには視野を広くして危ないものはないか確認しましょう。

○遊ぶ場所に危険はないか確認しましょう

・遊び場には危険が潜んでいるかもしれません。大人目で確認するようにしましょう。

☆高齢者は転倒すると、大ケガになることもありますので、家の中は整理整頓し、転ばないようにしましょう